第1章:5分間テスト

5分間評価は ASP の利用を前提としています。リモートサーバにアカウントを作成します。この時、コンタクト可能な電子メールアドレスが必要です。

インストール

OpenDolphin の Web サイト(http://www.digital-globe.co.jp) からお使いの OS に合わせてクライアントプログラムをダウンロードしてください。

ダウンロードファイルは ZIP 形式になっています。これを適当な場所に解凍してください。

OpenDolphin-1.2-xxフォルダ (xx の部分は Win、Mac、Unix などのプラットフォーム名になります)が現れます。以降、これをインストールフォルダと呼びます。

インストールは以上で終了です。OpenDolphin を削除する場合は、インストールフォルダをゴミ箱へ移動してください。

起動



OpenDolphin-1.2 インストールフォルダのなかに、OpenDolphin-1.2 のアイコンがあります。これをダブルクリックするとプログラムが起動します。

アカウント作成

- ・最初にログイン画面が現れます。
- ・「設定ボタン」を押します。



・次の画面で「アカウント作成ボタン」を押します。



・「通信テスト」を行います。



- ・成功したら「次項ボタン」を押し、次の画面に進みます。
- ・使用許諾書が表示されます。問題なければ同意し、次の画面に進みます。

(6) アカウント情報を入力します。



- * 医療資格は医師にしてください。OpenDolphin は医療資格が医師でないとカルテを作成することができません。
- ・「登録ボタン」を押します。
- ・登録された電子メールアドレスに、医療期間(施設)OIDが返信されます。このOID を、画面の「医療機関ID欄」にコピー・ペーストしてください。



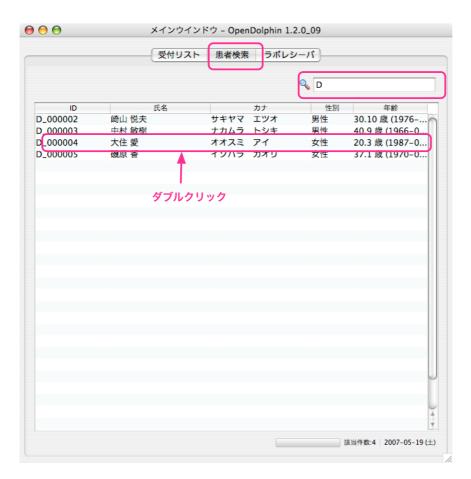
- ・保存ボタン」を押します。ログイン画面に戻ります。
- * ここで作成するアカウントは、施設を代表する管理者用です。同じ施設の他のスタッフのアカウントは、リファレンスの「院内ユーザ登録」を参照し作成してください。

ログイン

- ・登録されたユーザIDとパスワードを入力し、ログインボタンを押します。
- ・認証が成功すると、メインウインドウとスタンプ箱ウインドウが現れます。

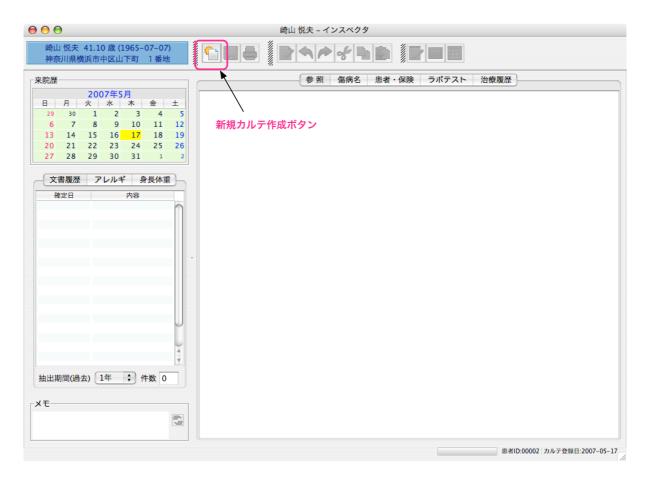
患者検索

- ・メインウインドウの「患者検索タブ」を選択します。
- ・検索テキスト欄に英語の D を入力し、リターンキーを押します。
- ・予め登録してあるテスト用の患者がリストに表示されます。



カルテ作成

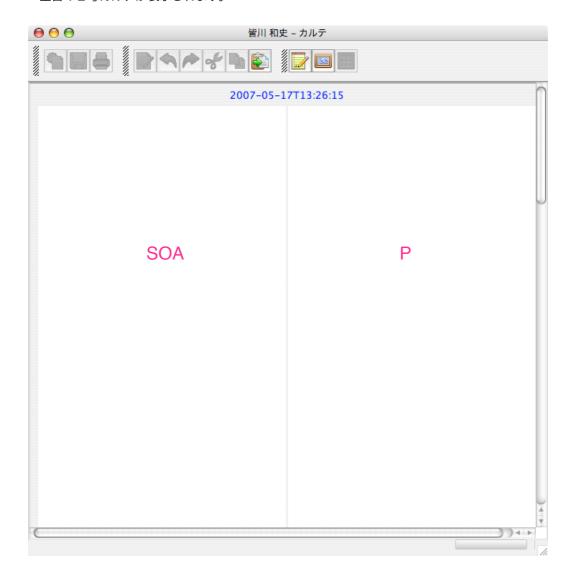
- ・リストの患者をどれか選択し、ダブルクリックします。
- ・選択された患者のインスペクタ画面が開きます。今の状態ではまだ何も記録がない状態です。
- ・ツールバーの「新規カルテボタン」を押します。



・新規カルテ作成ダイアログが表示されます。

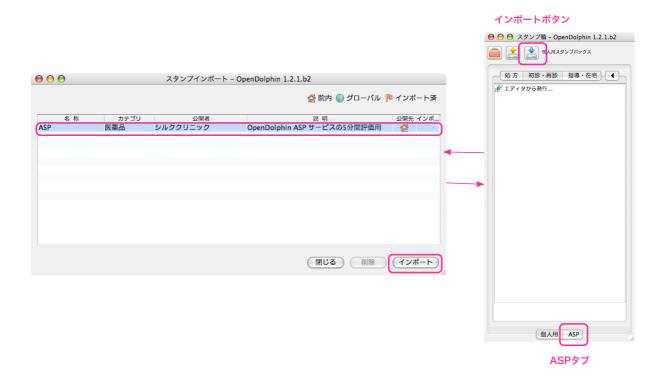


- ・保険を選択します。
- ・「了解ボタン」を押します。
- ・空白の2号カルテが表示されます。



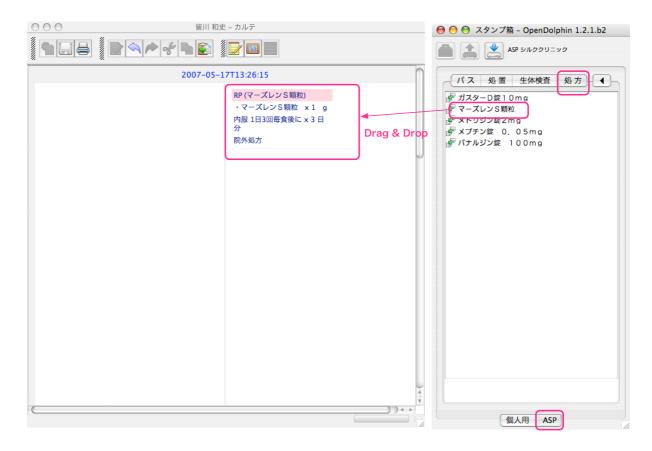
スタンプインポート

- ・スタンプ箱画面の「インポートボタン」を押します。
- ・インポート画面が表示されます。
- ・評価用を選択します。
- ・「インポートボタン」を押します。
- ・スタンプ箱に評価用のスタンプがインポートされ、「ASP」タブが表示されます。



Drag & Drop でカルテを作成

- ・スタンプ箱の「ASPタブ」を押します。
- ・「処方タブ」を押します。
- ・処方スタンプのどれかを選択し、カルテ画面の右側に Drag & Drop します。



* ゆっくりやってください。

スタンプをカルテ画面に Drag すると、挿入ポイント(挿入カーソル)が出ます。

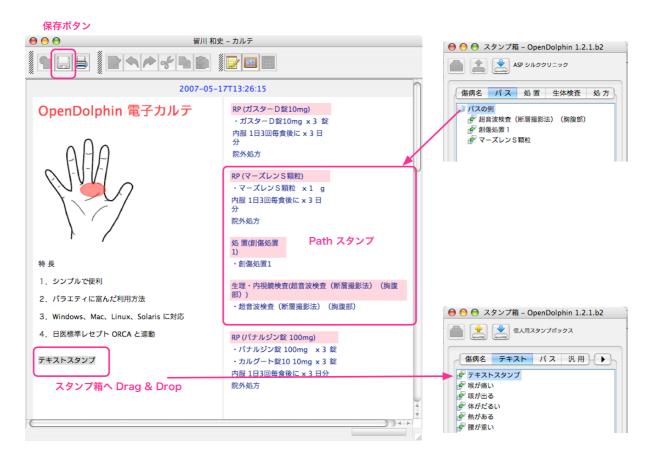
スタンプを Drop すると、そのの位置に内容が展開されます。

今後の操作では、

- ・カルテ画面で挿入したい位置をマウスでクリックする
- ・スタンプ箱から Drag & Drop する

とよいでしょう。

- ・スタンプ箱の「パス」を押します。
- ・フォルダ(パスの例)を選択し、カルテ画面に Drag & Drop します。
- ・含まれているスタンプが一度に展開されます。
- * 病名スタンプはカルテ画面には展開できません。リファレンスの「病名登録」を参照してください。



テキスト入力

- ・テキストはカルテ画面の左右どちらにも入力することができます。
- ・挿入したい位置でマウスクリックし、キーボードから入力します。
- ・サイズ、カラー、スタイルなどの書式を設定することができます。(第2章の基本インターフェイスを参照してください。)

テキストスタンプを作成する

- ・スタンプ箱の「個人用」タブを選択します。
- ・カルテ画面の適当なテキストをマウスで選択し、スタンプ箱へ Drag & Drop します。
- ・選択したテキストがスタンプとして登録され、処方などのスタンプと同じように使用できます。

カルテ保存

- ・ツールバーの「保存ボタン」を押します。
- ・ダイアログが表示されます。
- ・ダイアログの「保存ボタン」を押します。
- ・カルテがデータベースに保存され、背景が緑に変わります。
- ・カルテ画面の「クローズボックス」を押し、カルテを閉じます。
- ・インスペクタ画面にカルテの履歴が載ります。(図の左部分)
- ・保存したカルテが自動的に表示されます。



前回のカルテから作成する一前回処方の適用など

- ・インスペクタ画面でベースになるカルテ(前回のカルテ)を表示します。
- ・ツールバーの「新規カルテボタン」を押します。
- ・新規カルテ作成ダイアログが表示されます。
- ・作成モードのオプションを選びます。



オプションの意味は次のとおりです。

「前回処方を適用」 表示しているカルテの処方を適用し、新規カルテを作成します。

「全てコピー」 表示しているカルテの内容を全てコピーし、新規カルテを作成します。

「空白の新規カルテ」 空白のカルテを作成します。

・ウインドウ配置のオプションを選びます。

「別ウインドウ」
カルテ画面は独立したウインドウに表示されます。

「タブパネルへ追加」 インスペクタ画面のタブにカルテ画面追加します。このモードはノートパソコンなどの、画面サイズが大きくない場合に便利です。

- ・了解ボタン」を押します。
- ・選択したオプションに応じて新らしいカルテが作成されます。



上図はオプションで「タブパネルへ追加」を選んだ場合です。

最初のテストでは別ウインドウに表示しました。

次のステップ

第2章の基本インターフェイスを参照してください。

新しいスタンプを作成するには ORCA と接続する必要があります。第3章へ進んでください。

第2章:基本インターフェイス

この章では OpenDolphin の基本インターフェイスを説明します。直感的ですので、学習する必要はないでしょう。

インスペクタ画面

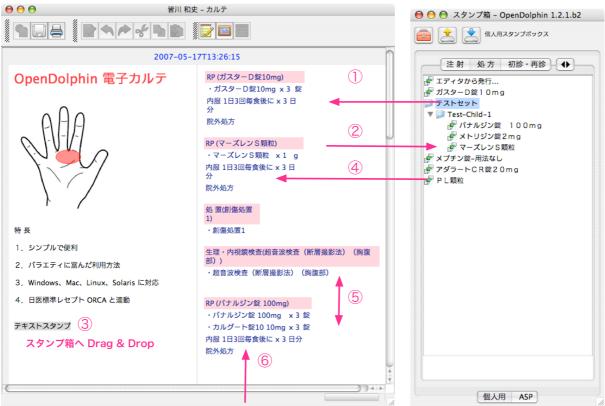


- (1) 当月の来院歴を表示します。
- (2) カルテの履歴を表示します。(メニューの「カルテ」から日付による昇順/降順を選択することができます。)
- (3) 選択している履歴の内容を表示します。
- (4) カルテ履歴の抽出期間を変更します。
- (5) アレルギ情報を管理します。(リファレンス参照)
- (6) 身長体重情報を管理します。(リファレンス参照)
- (7)患者メモを編集します。

- (8) メモの内容をデータベースに書き込みます。(メモを編集しただけではデータベースには記録されません。このボタンを押した時に内容が書き込まれます。)
- (9) 傷病歴の管理を行います。(リファレンス参照)
- (10) 患者の住所や健康保険などの基本情報を表示します。
- (11) ラボテストの結果を参照します。 (リファレンス参照)
- (12) 治療履歴の参照と予約を行います。(リファレンス参照)
- (13) カルテを起こした日などのステータスを表示しています。

カルテ画面

スタンプ箱との連携

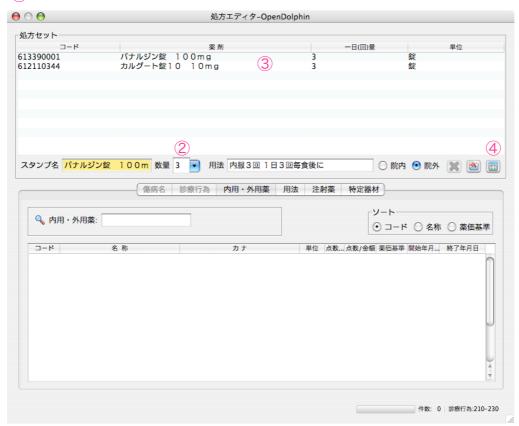


他のカルテからも Drag & Drop 可能

- (1) スタンプをカルテに入力するには、スタンプ箱から Drag & Drop します。
- (2) カルテ画面からスタンプ箱へ Drag & Drop すると、新しいスタンプとして登録されます。
- (3) カルテ画面のテキストを選択し、スタンプ箱へ Drag & Drop すると、テキストスタンプとして登録されます。
- (4) スタンプの上にスタンプを Drag & Drop すると内容が入れ替わります。
 - * 使用するスタンプを間違えた場合やプランを変更する場合などに便利です。
- (5) カルテ画面でスタンプの順番を Drag & Drop で入れ替えることができます。
- (6) 他のカルテのスタンプも Drag & Drop して入力することができます。

スタンプエディタ

(1)

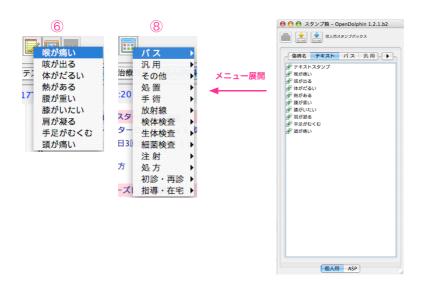


- (1) スタンプをダブルクリックするとエディタが開きます。(背景が白の入力中のカルテのみです。)
- (2) この画面で処方する日数などを変更することができます。
- (3) セット内容も変更することができます。(リファレンスの「スタンプ作成」を参照してください。)
- (4) 「カルテに展開ボタン」を押すとカルテ画面に反映されます。

ツールーバーメニュー



- (1) undo します。
- (2) redo します。
- (3) 選択しているテキスト、シェーマ、スタンプ (*1) をカットします。(キーボードショトカットも使用することができます。)
- (4) 選択しているテキスト、シェーマ、スタンプをコピーします。
- (5) クリップボードにあるテキスト、シェーマ、スタンプをカーソルの位置にペーストします。
- (6) テキストスタンプを挿入します。(*2)
- (7) シェーマを挿入します。 (リファレンスのシェーマ入力を参照してください)
- (8) スタンプを挿入します。(*2)



- *1 スタンプを選択するにはマウスでクリックします。
- *2 スタンプ箱で選択しているタブの、全てのスタンプがメニューとして表示されます。

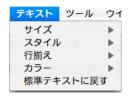
ポップアップメニュー



- (1) カルテの左画面(SOA)でポップアップメニューが使用できます。テキストの編集(カット、コピー、ペースト、カラー)と、テキストスタンプの挿入ができます。
- (2) カルテの右画面(P)でポップアップメニューが使用できます。 テキストの編集(カット、コピー、ペースト、カラー)と、オーダスタンプの挿入ができます。
- (3) スタンプを右クリックするとカット及びコピーができます。



テキストメニュー



文字サイズ、スタイル、カラー、行揃えを設定します。

挿入メニュー



テキスト及びスタンプを挿入します。

次のステップ

ORCA と接続し新規スタンプを作成してください。